

ユーカリが丘一丁目自治会会員各位

ユーカリが丘一丁目自主防災会

### 【黄色いリボン】を配布します

- \* 大災害が発生した時、まずは自分と自分の家族の安全を図るのが第一です。
- \* 大災害には大火事、洪水、津波、強烈な台風などいろいろありますが、ユーカリが丘一丁目で考えられるのは、大震災でしょう。
- \* 震災が大体収まり、家族の安全が確認されたら、次にやるべきことは近隣の仲間の安否確認です。
- \* 660世帯に及ぶユーカリが丘一丁目の全員の安否を確認するのは、大変な作業です。
- \* そこで、【我が家は全員生き残った】ということの意思表示をするため、お配りした“黄色いリボン”を、道路から見易い場所(例えば門扉等)に結んで下さい。
- \* 自治会役員・ブロック長・班長が中心となり、家庭を見回り“黄色いリボン”の見えないご家庭をチェックします。
- \* “黄色いリボン”を結ぶのは、家族と自宅建物に異常がない場合ですが、結ぶ場合の事例は下記の通りです。

1. テレビ・ラジオ等の報道機関から佐倉市または千葉県北西部に「震度5強の地震」という報道があった場合。
2. 「震度5強以下」でも防災無線や広報車から市の「避難指示」が発令された場合。
3. 「震度5強以下」でも自宅の建物に倒壊の心配があり、個人的に避難される場合。
4. 余震が強く、家にいるのが不安な場合。

この、黄色いリボン制度はユーカリが丘二丁目自治会・まちを守る会が実施している制度です。

以上